

# 部長会議

日時：平成31年3月19日（火）  
午前9時～  
場所：市役所4階 庁議室

## 1 市長の話

市議会の最終日は残しているが、3月議会ご苦労様でした。特に予算委員会に向けて、残業をして対応した所属もあったと思う。残業削減に向けては、所属長のマネジメントや体制づくりが大切であるため、次につなげてほしい。

31年度は全事業の再検証を実施していくが、現状から変化することへの不安はあると思う。変える必要性について、職員は深く理解するとともに、市民の皆様と一緒に新しい川西モデルの構築を目指していきたい。

4月から市立川西病院は、指定管理者制度へ移行する。改革により病院職員の方々については、協和会職員として川西病院に引き続き勤務される方、退職し、他の病院などへ就職される方、市事務職へ転職される方がおられ、厳しい選択をしていただいた。このことについて、しっかりと職員に共有するよう、お願いしたい。

また、市事務職へ転職される方については、慣れない環境とこれまでとは異なる業務に従事するため、安心して仕事ができるよう、各職場でのサポートもお願いしたい。

来年度に向け、部の経営方針を策定していただくことになるが、各所属長とディスカッションを重ねていきたいと考えている。組織横断的な取り組みなど、視野を広くもって新たな発想につなげてほしい。

### 小田副市長からのコメント

病院職員の皆さんについては、人を助けたいなど、強い思いで医療職に従事していただいている中、市の方針によって本人の思いとは異なる選択をしなければならなかった。

その中で55名の方が市事務職を選択された。受け入れを行う一年目が非常に重要であるため、総務部へは研修の充実や相談体制の構築などを指示している。所属長を通じて、個々の職員へもしっかりと共有し、来年のこの時期には配置された職員がよかったと思えるように全庁的なサポートをお願いしたい。

### 総務部からの通知

市立川西病院から転職される職員は、職場や業務内容など全てが大きく変わることから、集合研修やOJT研修の他、相談窓口などを設け、フォロー体制を整えることとしています。相談につきましては、転職する職員からも、また、受け入れる所属職員からも相談で

きる窓口を、病院改革推進課と職員課等に設置する予定です。詳細につきましては、別途通知いたします。

## 2 通知及びお知らせ

### (1) 部活動の在り方に関する方針について（教育推進部）

- ・スポーツ庁や兵庫県教育委員会が策定したガイドラインに基づき、本市の中学校の部活動がより効果的で、かつ持続可能な活動となるための総合的な指針を示すために策定しました。
- ・本方針は、3月末までを準備期間として、平成31年4月より本格実施する予定です。
- ・方針の内容としては、①週当たり2日以上以上の休養日を設けること ②1日の活動時間 ③夏季休業中にオフシーズンを設けること ④早朝練習は禁止 他4点を示しています。

### 本報告を受けての参加者からの意見

本方針の運用により、学校現場以外、例えば地域への影響などについては調整する必要がある。

市長部局とも連携し、市全体にとってよりよい部活動環境となるよう取り組んでほしい。

### (2) 年度末にあたっての事業進捗状況等の確認について（総合政策部）

- ・事業の進捗状況について、積み残しや課題への対応洩れがないか、所属長にご確認いただき、必要な指示をお願いします。
- ・会計についての適切な処理および、31年度に向けた業務の引継ぎや準備について、組織としてしっかりと対応するようにしてください。
- ・部の経営方針など、部全体における重点事業や指標の設定、スケジュールの作成など、新年度に向けて円滑に組織運営ができるよう、早めの準備をお願いします。

### 小田副市長からのコメント

- ・予算委員会での議会からの提案事項の対応について、担当部長と調整させてもらう。
- ・定期監査等での指摘事項について、適正化に向けた対応を各部徹底するようお願いする。